

## 所沢市医師会学術講演会

平成26年9月25日(木) 19:15～(本講演は19:30～)

ベルヴィザ・グラン

座長 矢島整形外科 院長 矢島 秀世 先生

講師 慶應義塾大学医学部整形外科 准教授 松本 守雄 先生

「高齢者腰椎疾患の病態と治療」

### 抄録

社会の高齢化の進行に伴い腰椎疾患患者は増加しており、高齢者のQOL低下の重大な要因の一つとなっている。具体的疾患としては脊柱管狭窄症や脊柱変形、骨粗鬆症性椎体骨折などであり、これらに対しては保存的治療が基本である。近年、作用機序の異なる多様な薬剤が使用できるようになり、薬物療法の選択肢は広がっている。また運動療法も一定の効果が期待できる。保存療法無効例には手術が行われるが、最近では脊柱管狭窄症に対する筋肉温存除圧手術や内視鏡下手術など高齢者に適した低侵襲手術が広く行われるようになった。一方で、高齢者脊柱変形では侵襲の大きい広範囲の矯正固定術を余儀なくされる症例もある。手術後には下肢しびれなどの遺残症状や、骨粗鬆症への対応も必要である。

本講演では代表的な高齢者腰椎疾患を取り上げ、その病態、自然経過、手術を含む各種治療と問題点などについて概説したい。

### ご略歴

愛媛県西条市出身、愛光学園卒業

1986年 慶應義塾大学医学部卒業

1988年 慶應義塾大学医学部整形外科 助手

1998年 米国ALBANY医科大学

1999年 慶應義塾大学医学部整形外科 助手

2003年 慶應義塾大学医学部整形外科 専任講師

2005年 慶應義塾大学医学部運動器再建・再生学 助教授

2008年 慶應義塾大学医学部整形外科 准教授

(2015年 慶應義塾大学医学部整形外科 教授)



